



きすみの

教育目標『心豊かで たくましく生きる 来住っ子』
校 訓【 かしこく やさしく たくましく 】



令和3年5月6日

履き物をそろえると、心がそろろう

4月27日(火)全校朝会時にリモートで全校生に話をしました。話の内容は、以下の通りです。

今日は、「履き物をそろえる」お話をします。学校での履き物とは、下靴(長靴)、上履き、トイレのスリッパです。26日(月)の放課後に、校長先生は、昇降口の靴箱、トイレのスリッパを見回りました。全部そろっていました。さすが来住っ子です。素晴らしいです。

ここから遠いところの長野県のお寺の住職さんの言葉を紹介します。

はきものをそろえると 心もそろろう
心がそろろうと はきものがそろろう
ぬぐとときにそろえておくと
はくときに心がみだれない
だれかが みだしておいたら
だまってそろえておいてあげよう
そうすればきっと
世の中の人々の心もそろうでしょう
〈藤本幸邦 氏(長野県円福寺住職)の言葉〉



1年生トイレのスリッパ

このコロナ禍の中、履き物をそろえることが 自分を 学校の仲間を 先生たちを 家族を 地域の人たちを大切にすることにつながります。みんなの心がそろうことを願っています。

その日の夕方、昇降口の靴箱、トイレのスリッパを見回りました。やはり全部そろっていました。今後は、休み時間に靴箱のところでそろえている子どもたちを見つけたら褒めます。

これは、日頃から子どもたちの声に耳を傾け、共感し、努力を褒めていることが基本となる各ご家庭の指導が行き届いているからです。家庭・学校・地域での指導が一体となって、成果が現れています。4月から気持ちのよいスタートを切ることができました。

他にもたくさんよい習慣があるので、次回に掲載します。

来住っ子の成長を願う体験活動！

4月25日（日）～5月11日（火）まで、新型コロナウイルス感染症急拡大により緊急事態宣言が発出されました。そして、4・5月に行われる予定であった家庭訪問中止、学習参観中止、エコ回収中止、来住っ子スポーツフェスティバル延期【9月23日（木）予定】と次々と学校行事が変更となりました。しかし、校内で行われる行事について、5月7日（金）田んぼの学校5・6年生米の種蒔き、1・2年生さつまいもの植付を実施します。また、5月12日（水）に予定していた遠足を延期します。詳細については後日連絡いたします。

本校では、今年で22年目になる「田んぼの学校」を継続して実践しています。効果は、大きく次の3つです。

- ① 生命の不思議に気づき、興味を抱き、感情を豊かにする
- ② 植物を育てた体験と実感を伴った知識を結びつける
- ③ 人は植物の恩恵を受けて生きていることを知り、自分の生活を見直すきっかけや環境教育の基礎を養う

コロナ禍において感染リスクを少なくしながら、地域指導者による支援のもと、子ども同士の体験活動を通して、植物の成長を観察し、継続的な活動をすることで、本年度も3つの効果を期待しています。

本日の状況によっては、急な予定変更になるかもしれませんが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

免疫力を高めるために ご家庭への協力お願い

- 十分な睡眠
 - 適度な運動（体力づくりをしましょう!）
 - バランスの取れた食事
- *この3つが特に大事です！



5月6日現在の予定

5月の予定



7（金）田んぼの学校 種まき・植付（予定） シトラスリボン集会
（5/6年 稲の種まき・1/2年生さつまいもの苗の植付け）

きすみの営農様 ありがとうございます！

- 17（月）全校朝会
- 25（火）見守り隊下校支援
- 27（木）6年生全国学力・学習状況調査
- 28（金）委員会活動
- 31（月）代表委員会

*状況によって急な変更になることがあります。ご理解ください。

